

# 令和3事業年度認可事業特別会計

## 特別保健福祉事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

令和3事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定財産目録

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
<b>流 動 資 産</b>		千円	千円
現金及び預金			1,219,284
			1,213,827
	普通預金	1,213,827	
未収特別事業助成費返還金			5,100
未収延滞金			356
<b>固 定 資 産</b>			1,678,362
有形固定資産			300
工具器具備品			3,002
減価償却累計額			△ 2,702
無形固定資産			1,678,062
電話加入権			149
ソフトウェア			1,179,972
ソフトウェア仮勘定			497,940
資 産 合 計			2,897,646

負債の部			
区分	内 訳		金額
	摘 要	金額	
<b>流動負債</b>		千円	千円
未払特別事業助成費返還金			1,219,284
未 払 金			5,456
その他の未払金			1,171,349
			42,428
	高齢者医療制度円滑運営費補助金精算返納金	31,232	
	高齢者医療円滑化運営費補助金精算返納金	11,196	
未払消費税等			50
負債合計			1,219,284
差引正味財産			1,678,362

令和3事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
区 分	注記 番号	金 額	区 分	注記 番号	金 額
千円			千円		
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
<b>I 流動資産</b>			<b>流動負債</b>		
1 現金及び預金		1,213,827	1 未払特別事業 助成費返還金		5,456
2 未収特別事業 助成費返還金		5,100	2 未 払 金		1,171,349
3 未収延滞金		356	3 その他の未払金		42,428
流動資産合計		1,219,284	4 未払消費税等		50
			流動負債合計		1,219,284
<b>II 固定資産</b>			<b>負債合計</b>		
1 有形固定資産			<b>(資本の部)</b>		
工具器具備品		3,002	<b>利益剰余金</b>		
減価償却累計額	△ 2,702	300	当期未処分利益		
有形固定資産合計		300	利益剰余金合計		
2 無形固定資産			資本合計		
電話加入権		149			
ソフトウェア		1,179,972			
ソフトウェア仮勘定		497,940			
無形固定資産合計		1,678,062			
固定資産合計		1,678,362			
<b>資産合計</b>		2,897,646	<b>負債・資本合計</b>		2,897,646

令和3事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定損益計算書

(自 令和3年4月1日)  
(至 令和4年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額	金 額
[経常損益の部]		千円	千円
(業務損益の部)			
Ⅰ 業務収益			
1 高齢者医療制度円滑 運営費補助金収入		983,603	
2 高齢者医療円滑化 運営費補助金収入		834,492	
3 高齢者医療制度円滑 運営事業関連収入		842	1,818,937
Ⅱ 業務費用			
1 高齢者医療制度円滑運営費 補助金精算返納金		31,232	
2 高齢者医療円滑化運営費 補助金精算返納金		11,196	
3 高齢者医療制度円滑 運営事業関連経費		842	
4 委託費		18,953	
5 修繕費		25,437	
6 租税公課		161,424	
7 減価償却費		19,999	269,084
業務利益			1,549,852
経常利益			1,549,852
[特別損益の部]			
特別損失			
固定資産除却損	※1	30,053	30,053
当期純利益			1,519,799
前期繰越利益			158,562
当期未処分利益			1,678,362

令和3事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 令和3年4月1日)  
(至 令和4年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		千円
補助金収入		1,818,937
助成費補助金返還金収入		10,660
助成費補助金返納金支出		△ 10,660
補助金精算返納金支出		△ 42,428
その他の業務支出		809,932
業務活動によるキャッシュ・フロー		2,586,442
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出		△ 1,569,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,569,852
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		1,016,589
VI 現金及び現金同等物の期首残高		197,238
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※1	1,213,827

令和3事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定利益処分計算書

(令和4年6月27日)

区 分	金 額
I 当期未処分利益	1,678,362,341
II 次期繰越利益	<u>1,678,362,341</u>

## 重要な会計方針

期 別	当会計期間
項 目	（自 令和3年4月 1日） （至 令和4年3月31日）
1. 固定資産の減価償却の方法 (1) 有形固定資産  (2) 無形固定資産	<p>定額法によっております。</p> <p>なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。</p> <p>工具器具備品 4～15年</p> <p>なお、ソフトウェア（支払基金利用分）については、支払基金内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p>
2. キャッシュ・フロー計算書 における資金の範囲	<p>手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。</p>
3. その他財務諸表作成のため の重要な事項 消費税等の会計処理	<p>消費税等の会計処理は税抜方式によっております。</p>



## 注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間 (自 令和3年4月1日) (至 令和4年3月31日)	
※1 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。	
	千円
工具器具備品	30,053
計	30,053

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (令和4年3月31日現在)	
※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係	
現金及び預金	1,213,827 千円
現金及び現金同等物	1,213,827